

一般質問

(4〜7面上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は21人32件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

**新府中街道の延伸を契機に
新たな観光施策を行う考えは**

**国分寺・府中観光振興連絡協議会で
検討していきたい**

加藤 雅大 議員(市政) 新府中街道については、多喜窪通りから国分寺都市計画道路3・4・6号までの区間が平成28年度に開通すると聞く。



▲新府中街道

延伸を契機に中河原駅を起点とする公共交通ネットワークを形成させる必要があると思うが、中河原駅から都立多摩総合医療センターへのバス路線新設を実現できないか。まちづくり担当 参事 バス事業者に対しては、西国分寺駅から同センターを経由して西府駅に至る路線を中河原駅まで延伸するよう要望しているが、路線の利用状況等により、新設や延伸の実現は困難であると聞いている。

議員 広域観光ルートの開発などの新たな観光施策を行う考えはないか。

生活環境部長 新府中街道の延伸により、新たに開通する地域との交流が期待できることから、広域的な観光施策の展開について、国分寺・府中観光振興連絡協議会で検討していきたいと考えている。

**高齢者福祉に関する
平成28年度の重点施策は**

**生活支援コーディネーターの
配置等を行う予定である**

手塚 歳久 議員(市フオ) 高齢化が進む中、市の財政においては、今後、高齢者福祉費が更に増大するものと予測される。また、市政世論調査でも

**特別養護老人ホームの
整備における課題は**

**大規模な土地の確保や
介護を行う人材の確保が挙げられる**

増山 明香 議員(市政) 国は、介護による離職を防ぐための施策の一つとして特別養護老人ホーム(特養)の整備を挙げているが、特養の整備における考え方と課題を聞きたい。福祉保健部長 考え方について

では、介護を必要とする高齢者が可能な限り住み慣れた地

ることから、一次避難所や救

援活動の場としての機能性を

向上していく必要があるもの

と考えている。

なお、本市では、施設の更

なる安全確保のため、校舎の

耐震化工事を平成25年度まで

に全校で実施したほか、27年

度は体育館等の非構造部材の

耐震化工事を行っている。

市民のニーズは高齢者施策が常に第1位となっている。そこで、高齢者福祉に関する平成28年度の重点施策について聞きたい。

福祉保健部長 本市では、高

齢者が安心して暮らせるよう、

地域で支え合う仕組みづくり

の支援や地域包括ケアシステ

ムの構築等を総合的に勘案し、

施策を推進することが重要と

考えている。

そのため、新規事業として、在宅療養相談窓口の周知等を行うほか、高齢者に生活支援や介護予防サービスの紹介等を行う生活支援コーディネー

域で安心して暮らせるよう、特養などの基盤整備を計画的に進めていくこととしている。課題については、大規模な土地の確保が必要となることや介護を行う人材を確保することが挙げられる。

議員 国は特養の整備促進に

当たって国有地の有効活用を

図っており、本市でも国有地

などを活用できるシステムづ

くりを行うことが必要と思う

が、整備ができるようなまと

まった土地が市内にはあるか

福祉保健部長 一例ではある

が、府中基地跡地留保地や移

転予定である法務省関連施設

の跡地などの国有地がある。

他 公立中学校の勉強と学習塾に

ついて

**災害対策における
地域貢献型事業について
今後の展望は**

**自動販売機については
災害対応型への切り替えを
設置者にお願いしていく**

臼井 克寿 議員(市政) 民間事業者を活用した地域貢献型事業は、少ない財政負担で効果的な災害対策に取り組むこ

とができるため、本市でも積極的に推進してもらいたい。同事業に対する市の認識を聞きたい。

市長 事業者が地域とのつな

がりを重視した経営を行うと

ともに、地域の様々な分野の

活動を支援、協力する取組で

あると認識している。

議員 市では、同事業として、

避難経路を掲

載した電柱広

告の導入につ

いて事業者と

協定書を締結

したほか、飲

料水等を無償

で提供する自

動販売機を公

共施設に導入

していること

が、これらの

取組について、今後の展

望を聞きたい。

行政管理局長 広告について

は、より多くの事業者に入

ンサーとなってもらえるよう

取り組みたいと考えている。

また、自動販売機について

は、設置者に対し、機器の入

れ替え等に合わせて災害対応

型機種への切り替えをお願い

したいと考えている。

議員 安全な市民生活を確保

するため、早期に歩道橋の点

検を実施するべきと考えるが、

点検状況は。

また、歩道橋の安全管理に

関し、国や都などどのような

に情報を共有しているか。

都市整備部長 点検に関して

は、市が管理している歩道橋

を含めた橋梁について、平成

28年度までに実施する予定で

ある。

安全管理に関しては、国が

設置する都道路メンテナンス

会議で各自自治体の点検状況

の確認や課題等の話し合いを

行っている。

※アンダーパス：道路や鉄道の立

体交差における地下道

**平成28年度までに市が管理する
橋梁の点検を実施する予定である**

**経年劣化が課題となっている
歩道橋の点検状況は**

清水 勝 議員(市フオ) 経年劣化が大きな課題の一つとなっている歩道橋や鉄道路線のアンダーパスについて、市内の設置数と経過年数について聞

きたい。

都市整備部長

歩道橋は32か所

あり、その多く

は40年から50年

経過している。

また、J Rの路

線におけるアン

ダーパスは10か

所あり、40年程

経過している。



▲市内の歩道橋

歩道橋は32か所あり、その多くは40年から50年経過している。また、J Rの路線におけるアンダーパスは10か所あり、40年程経過している。



▲災害対応型自動販売機